

岡山県立津山東高等学校 情報活用能力育成全体計画(2024年度)

学校経営目標の重点	本校のミッション	生徒の実態
1 主体的・対話的で深い学びによる資質・能力の育成	特色ある学びを活かし、幅広い知識と教養を培う複数学科を有する高校として、多様な進路希望に応えるとともに、主体的な学びを支援し、地域等と連携した実習、就業体験活動、課題解決型学習や、積極的な国際交流等の教育活動を通して、様々な場で活躍し、社会の発展に貢献する人材の育成を目指す。	素朴で明るく、行事や生徒会活動・部活動も活発に行い、楽しい学校生活を送っている。
2 健やかな心身の育成と人間力の向上		
3 安全安心で快適な学校づくりのための施策の推進	本校の教育目標	保護者・地域の願い
4 学校の魅力化と情報発信（開かれた学校づくり）	信頼と愛情に結ばれた教育を重視し、明るく活力ある学校づくりに努め、地域に根ざした教育活動に励むとともに、平和な民主社会を築きあげる健康で豊かな人間性を育成する。	・我が子の将来の夢を見つけ実現するために支援して欲しい。また、社会人としての基礎を身に付けてほしい。 ・職業観の定着、進学等の進路実現に向けて支援・指導してほしい。 ・持続可能な地域社会の担い手を育成する学校であってほしい。

情報教育指導目標
情報活用の実践力を育成し、思考力、判断力、表現力等の育成、学びに向う力、人間性等の涵養を目指すとともに、各教科等で学ぶ知識及び技能等をより確実に身につけることができるようにする。

育てたい生徒像
【全科共通】 ○ 論理的思考力、コミュニケーション能力、課題発見・解決能力を身に付けた生徒 ○ 持続可能な地域社会づくりを担う人材となるための努力ができる生徒 ○ 公共心や規範意識を身に付けた人間力の高い生徒 ○ 地域社会や国際社会に貢献しようという意欲を持った生徒 【普通科】 ○ 大学等に進学し将来高い専門性を身に付けることができる資質・能力をもった生徒 【食物調理科】 ○ 食生活を支え、人々の健康を保つ調理師として社会に貢献できる生徒 【看護科】 ○ 地域医療を支え、人々の命と健康を守る看護師として社会に貢献できる生徒

育成を目指す資質・能力（情報活用能力）
・課題解決または自己表現のための情報をインターネット等で収集し、企画・構成して、プレゼンテーションする。それを元にしたグループワークでチームでまとめて発信する。【知的探究力・アウトプット力・コラボレーション力】 ・情報伝達のために文章、画像などを利用してコンテンツを作成する。【情報活用力】 ・情報モラルを理解した上で、SNSやブログ、メール等を適切に利用し情報発信する。【思考力・アウトプット力】 ・テレビ、ラジオ、新聞、雑誌、インターネットなど情報発信媒体の成り立ちや構造を理解し、流通する情報の価値、真贋を判断する。【思考力】 ・インターネット等を利用したネットショップや金融決済、個人情報の提供システムを理解する。【情報活用力・コラボレーション力】

関連する各教科等の力						
国語科	地理歴史科	公民科	数学科	理科	保健体育科	芸術科
・複数の文章や図表などに含まれている情報を相互に関係付ける力 ・内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構成や論理の展開などについて評価したりしながら、自分の考えを深める力 など	・調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能。 ・地理や歴史に関わる事象の意味や特色の相互の関連を考察、構想す、それらをもとに議論する力など	・調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能。 ・多面的，多角的に考察し，現代の諸問題の解決に向けて，公正に判断する力など。	・日常の事象を論理的に表現・処理する技能 ・日常の事象を論理的に捉え、見通しをもち考察する力 ・数学的に考えることや数理的な処理のよさに気づき、数学の学習を進んで日常生活や学習に生かそうとする態度など	・自然事象に対する基本的な概念や性質・規則性の理解 ・事象を比較、関係付け、条件制御、多面的に考え捉える力 ・根拠に基づき判断し表現する力 ・問題解決の過程に関してその妥当性を検討する態度 など	・特性に応じた各種の運動の行い方及び身近な生活における健康・安全についての理解 ・基本的な動きや動作に関する技能 ・自己の課題を見付け、その解決に向けて思考し判断したことを他者に伝える力 など	・芸術に関する知識や技能を得たり生かしたりしながら、意図に応じて表現を創意工夫する力 ・作品や演奏の価値とその根拠について考え、芸術文化のよさや美しさを味わって鑑賞する力 など
外国語科	家庭科	家庭科（専門）	情報科	看護科	特別活動	
・コミュニケーションを行う状況に応じて、情報や考えなどを表現する力 ・自国と他国の文化を理解し、グローバルな視野で活躍する力	・実習や観察・実験、調査、交流活動の結果等について、考察したことを根拠や理由を明確にして分かりやすく表現する力 ・日常の生活課題について様々な解決方法を構想し、実践を評価・改善し表現する力 など	・調理の目的に応じた情報収集をし、効果的に表現する力 ・生活産業の向上を目指すし、情報活用を多様な視点から評価・改善する力など	・自分が発信したい情報に対し、適切なメディアを選択できる能力 ・問題解決のための適切な手順や手法を導く能力としてのプログラミングスキル ・情報科学的な理解を深め、日常生活での疑問点や解決方法を構想し実践を評価・改善する能力など	・実技演習やまとめ報発表などについて情報収集・分析にメディアを活用し、根拠や判断理由を明確にして表現する力 ・自己の課題を見付け、その解決に向けて思考し判断したことを他者に伝える力 など	自己の生活や集団における課題を発見し、価値観の異なる他者と協働するうえで必要なコミュニケーションを行い、意思決定や合意形成を図ることができる力	総合的な探究の時間 調査活動を通じて地域の諸課題を見出し、課題解決に向けて他者と協働しながら情報を整理したり、意見を交換することができる力
＜共通＞ 情報機器の扱いや操作スキル よりよい課題解決能力に資する、プログラミング能力を活用した論理的思考力						

各団体等との関連・活用する情報機器等
○各団体との連携 岡山県教育委員会 地元企業・病院 大学・研究機関等 ○活用する情報機器等 Chromebook iPad プロジェクター 実物投影機 デジタルカメラ デジタルビデオカメラ